國有機道の管理経營に富る鐵 は提供も基しい。支那に於ても で通部と機道部が分れてある で通部と機道部が分れてある。 で通部と機道部が分れてある。 で通路と機道部が分れてある。 で通路と機道部が分れてある。

一大大学の大学で満洲國の援助 ため設立した東印度会社の機 に重要性が强調されるといふ の建設とその機管といっぱ銭道ばかり 地から勿論銭道に對しても全ので、 要はその意味で満洲國を世界管 幅の支持を惜しまない積りだ 更のる 本並に日本人の國であるとい も決して関政を離れたもので 後であり、五族の國として日 特殊會社の經營に委ねられて は 立とが出來る、僕等日系官 はなく往年英國が印度經營の 方式 ふことが出來る、僕等日系官 はなく往年英國が印度經營の方式 ことが出來る、僕等日系官 はなく往年英國が印度經營の方式 といることが出來る、僕等日系官 はなく往年英國が印度經營の方式 といる 本並に日本人の國であるとい も決して関政を離れたもので 後の かっとが出來る。

大 に 過ぎず 私 微 法 施行の 今 年 に 過ぎず 私 微 法 施行の 今 日 に 於 で も 未 だ そ の 題 旨 の 徹 と し な か 正 り に 私 織 の 助 長 設 展 の た か 目 と し な か こ 月 末 ご ろ ま で に は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 木 で に は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 木 で に は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 木 で に は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は い で る る が 三 月 末 ご ろ ま で に は 公 布 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は 公 本 で に は 公 本 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は い で る る が 三 月 末 ご ろ ま で に は 公 本 さ れ る と 思 ふ 、 同 法 は に な た の ま に る と ま か

といえの一體化が實現されといえの一體化が實現され

スタの多い時代の

織道、バス、道路等の政 傾向として當然であると

政の確立。

乗持から離れ漸次消載の占領 無局の職員も消鐵マンといふ に對してしばくへ認識の是正 を叫んで來たが最近では鐵路

と民營線があり、

かあり、比較的少いがあり、比較的少い

くして北支の新情勢に應じ は燈台を新設し勃海灣を明

職員の日本留學によ

フの養成に努めると

富工してゐる、更に北角島は辨事處を設け五ヶ年計費

私鐵補助法施行

躍進の交通部を語る

私設鐡道は現在總延長約五

私設鐵道

ことは喜ばしいことである。

である新島しいイー

資本で經營し得るので民間企

日系官吏エキスパ

聽

立し政府はこれに益金補助と として日満合辨の新會社を設 立し政府はこれに益金補助と

設の實現を計りコロ島の築水運行政は特代に適應せる

の整備、改善と職員 完成した今度は國内

の養成訓

依のと、胡漢民氏の南京入り ボール十五日鑁ルーター電に エール十五日鑁風通』シンガ

に関し重大な訓示をなす事と観の探過を報告し今後の方針無軍省に招致し、海相より会經額の外各要港部司令長官を

時高橋聯合艦隊、加藤第二艦底せしむ可く來る廿日午前十底せしむ可く來る廿日午前十

最競爭は飽迄避ける方針で

聲

明を通達

常該各國に諒解を求

脱退必至とみて香港に嘘んに電話局は日本の海軍へ解會議

前上陸等一切の作職が行は陸海軍共同の要塞夜襲並に

に敵る豫定である

及川第三艦隊各司令長官

百武佐

るとして平静の態度を採つて 特の方針で進み度い意向であ 防備施設は出来るだけ現狀維

御下間に率答して退下したと今後の方針に就て添曲上奏

と今後の方針に就て零曲上奏仰付られ、軍縮會顯脱退經過日午後一時半參內陛下に拜謁日午後一時半參內陛下に拜謁

矐

生)

陸軍の態度

既定方針に邁進 大藏當局は

火管制採照燈による捜敵演習 とりも軍艦空軍が参加し相當 よりも軍艦空軍が参加し相當 大規模の計畫の下に全部の燈 大規模の計畫の下に全部の燈

態度並に支那各地に於る排の財産を

職打合せの爲時朝中であつ。貨運動の眞相報告及び南京の

た會

一時會談の間に関す

胡漢民氏 愈々南京入り

る重要打合せをなし!! 一時より外務省に於て 一時より外務省に於て

六日午後

演習を擧行する事に決定し目二月初旬陸海空軍聯合の防空軍事施 設を行 つてゐ るが、

須磨總領事

外務首脳部に懇談

「東京國通」帝國全權團は四一告によつて愈々會議は決裂の「日日」「中の一代東京國通」帝國全權團は四一告によつて愈々會議は決裂の「帝國全權の軍縮會器脱退の通

東京國通」海軍では軍縮曾

京

軍縮脫退 經過を上奏

國防費が著増すべきも必要なく又決裂により

シント十四日發展通】日 辯者否定す

との意向にものでも

日本を假想敵

-

香港英軍の防空演習

來月初旬舉行に次

田首

海軍首腦部を招致し

脱退後の方針を徹底

廿日午前十時より海軍省で

海相より重大訓示せん

することを景悟し公債の に軍點を置き今後の公債消化 市一分留意して來たのである から軍縮會讓が事質決裂に終 つても今更特に財政方針を一 つても今更特に財政方針を一

米海軍省の太平洋

あった。 はこの情勢の悪化は発力として をのぶあるから東西 でがあるから東西 でがあるが。

代



の我態度

9 七十

本の軍縮會議脱退を契機として米國政府は太平洋に於けるで、ミッドウエー島、ウエーの場、ミッドウエー島、ウエリュウシャン群島に海軍根據道が盛に流布されてある事實に鑑み米國海軍省代辯者は十四日夜右報道を否定し太平洋的備問題に關する米海軍の方

時東京競社師の途に就い

本支那問題につき認演、十九 圏並に綿菜クラブに對して夫 日神戸設連絡船にて渡支二十 廿二日南京に霽任する密上海着直ちに有吉駐支大

勝氏(會社員)十七

姉

0

・まるで関えないように

お祭は、脚子に一寸額いて見せると。直ぐ、男達のはうへ向き流

下山俊竹氏(軍人)同午後長濱嘉一郎氏(同)同 處らで、見歌つてたらい、ちゃなにして置いてお果れよ。 どつか其にして置いてお果れよ。 どつか其

云つた。すると、勝子を押

『織いわり

離いわ! 何すんのよ

女は、大仰に、

室にあた人はが論、いま職へ入つ

の禁信夫の常吉神田越の環世界的名

世界的名

▲ 安田坦夫氏(河)同 ▲ 吉澤鶴壽氏(同)同 本吉澤鶴壽氏(可)同 「同」同 し退けやうとした異太者のひとり

『そんなこといって歌歌に乗られ

て來たばかりの人までが、びつく

田

7

の落語婚

亭左

の紫頭木

自分を葬った話

賀

| 竹本節滅氏(銀行員)同午一般ハルビンへ 一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、一般を記して、 「アン。痰が、そんなけかりぼい」や縁子の筋から腫れるやうにして女だと思つてるのりまだ。そんなしたまれなくなつたと見えて、お髪でフン。痰が、そんなけかりぼい。さずがに、三人の男達も、みた 『フンの鍵が、そんなけかりぼいちまふと、それつきりだからな』

以(高農校長)同門

本大町章氏(同) 同奉天へ 本梅津理氏(南東) 同 本小黒藤太郎氏(土建協會理事) 同 一本小黒藤太郎氏(土建協會理事) 同 一本中閣武氏(八外綿株式會社) 同 一中野誠氏(八野田セメント 高計員) 同 「同年後同 「高計員」 「同事要談氏(小野田セメント 職氏(内外綿株式會社) 最氏(内外綿株式會社) が氏(海軍副官)同 が氏(海軍副官)同 成氏(海軍副官)同 成氏(海軍副官)同 成氏(海軍副官)同 成氏(同)同 は介氏(同)同

▲ 清本正雄氏 (小野田洋灰公司員) 同 ・小村和介氏 (大連取引所長) 同 ・小村和介氏 (三変社員) 同

芳地氏 (三 菱大連変店羊三氏 (豆信專務) 同

署長)十六日午後來京 店長)同 店長)同 店長)同 小池文雄氏(泰東洋行)同 小池文雄氏(泰東洋行)同

在香港英軍、日本を假想職として防空演習、假想職の間 その日く

「姉さんは、今何處にゐるの?

座談會、國都新京に土産品研

壁が高い 何をか 東京大相撲、けふ第八日、

語の二重放送 的設達を遂げ 童となってる 関念を植ゑつ けることに大 る、又放送事

に比し飛躍的發展を遂げてみ の締結により日端郵政の一会 の締結により日端郵政の一会

郵政の確立

が 英國勢力の電要根據地たる四 病氏は當地に一扇日褶在の上 に英國總領事館に入つた、

◆小林善作氏(浩船所)十六 日午後來京國都ホテル 間で後本郎氏(ポリドール) 間 他職権三氏(満洲特隆中央 育員)同 ▲版口幸雄氏〈日清製油會計) 三氏(滿洲特產中央

人職員の素質は不良で 意味するものであると附言し情の一致を見對日共同作戦を決定は蔣介石派と廣東派の感 重慶視察へ ースロス氏

を設置することになつてある。
空通が微増したので船路標準
で通が微増したので船路標準
のの明朗化を計ること、な

分郵便飛行機で湊口に蓄陸直

もじつくりと見て下され ・ 関東軍司令官、満洲國各

ふ、馬糞の埃をも 叱られそう

に焼しい下駄の管が聞えて、 るた三小線の三の糸を一ろ、ボッ と訳かれても、お祭は、それに とはせず、勝手の様えて

ういつて、ジッと説を押へてる世帯やつれのしたお葉の顔には んである身體なんだから

ないり。見さん、どッかへ連れてないり。見さん、どッかへ連れて

「やい、よされえかツー にからみついて、少しも離れや少女達は、男の手にぶら下り、

和样食、 すき焼 御宴會費 (御飯附) 金一圓)金二四 金一圓五十銭 出的迅速 金質圓以上

大賣行につきお急ぎ御覧下さ 丈の名小説の外に、 グニ月號五 人泥之助

御座敷が出來ました



時

り連絡船にて降任する呼東京縁破西下十九日

三氏(全國購資組合婦)回

20次八人感觉時代 21

後の切れる

き海大都 下・株 駅間接供 オナーチ

一氏(日清製油會社局司氏(バラマウント

郎氏(滿洲軍要物

素太トとしなる。 が本名ない、 が本年来にいい。 が一般では、 が一般である。 が一般である。 が一般である。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。

ーを派遣することになつた 車中左の如く語つた

ドン競の箱崎丸で酵朝の途に野、氷井兩全機は廿二日ロン

育議には

日満を

國防の完璧を期す

を許ないも も當を得たいが國際間 り連 長崎鹿兒島行

三二國 三八圓

本郵船进出場所

れさせて失れたつているがやない こせて戻れたつていょおやない 『手前達、参数して、何葉へ行く別れる時ぐらぬ、されいに別一少女達のはうを睨めつけるやうに

其の言葉に、間違ひなか

際子は、其のお祭の職々しさを 殺だつて、強つた水を

三人の奥木者を、五人の少女歌 っそれがいるわり見さん、連れて で取合いてしまつたのです。 それにつれて、

告御用命は電話のここの一番

四、学女の一人の腰を軽く突く で 関い使い成力のある夢で断うい 力川 柳咲子作 る人達が一覧にこちらを見てゐた さつきの男は、観をびりん 2 東亞 直

紫敵な傑作揃です Ø

大變な評判です

示鐵温

花畑町五十番地、現住所吉林館にさる三日から原籍岡山市 吉野町一丁目十八番地入丸旅

大学領土大園を强奪逃走した ・ 一大田午後十一時十分ごろ南 告を掲げて居る、右は廣東實 ・ 大田午後十一時十分ごろ南 告を掲げて居る、右は廣東實 ・ 大田午後十一時十分ごろ南 告を掲げて居る、右は廣東實 ・ 大田午後十一時十分ごろ南 告を掲げて居る、右は廣東實

専ら附帶施設について全馬力するまでに至たので、本年は

水池も大陸完成し没水を開発

池一般周知の通り市民の行樂をかける事となった、同貯水

被室とし一階は郵便局の自動 | 從來交通部廳舎内にあつた國 | 建設處移轉

整へ五月末には落成の豫定、 医道局の 高信機械の据つけにかふつて どに使用される どに使用される

大丸旅館

四十圓踏倒さる

士)

の調刊第一面に日本郷船の廣新紙は満洲事變以來日本側の新紙は満洲事變以來日本側のが、廣州の民國日報は十六日

會議脱退の已むなきに

ながすこととなつた 理由を詳説し國民の覺悟をう

リスの線者

十五日來朝

道約四十分程度を要するもの(大局廣場)から自動車で片(大局廣場)から自動車で片完成の豫定で、この延長約四

【東京國通】長谷川海軍次官は廿七日午後六時東京中央放送局より全國民に對してロンドン會議の經過並に決裂後の海軍方針を放送、帝國政府の

地として比類ないもので、同地として比類ないもので、同地として比類ないもので、同時水池周圍の植林、土堰提前苑の整備を急ぐとゝもに新京と同貯水池を結ぶ自動車道路の整備を急ぐとゝもに新京と同貯水池を結ぶ自動車道路の大流を解氷期を待つて早々大急

民國日報

日本側廣告掲載

火傷にも御注意

凍傷と同様に

いこのごろ火傷も多い、特に酷寒の悪黴とはいへ凍傷の多

査中である

子持家庭のス

ブ嗣頻々

外套泥棒逮捕 生れ住所不定橋口敏雄(二七) 生れ住所不定橋口敏雄(二七)

地定域内東四馬路興経旅館舎 地定域内東四馬路興経旅館舎 十分ごろ領事館勢刑事に逮捕 された

僅かに二十分間で

行樂地淨月潭

國都建設局で自動車道路

南嶺の満人雑貨店へ

一人組拳

銃强盜

治外法權撤 廿一日奉天で全満商議總會 一業者動く

午後一時半新義州飛行場に到桓仁方面を上空より観察の後

め西尾艫東軍急隊長は十七日浦軍の多期討伐狀況観察のた

山村各参謀を葡萄通化

連部北の濃政部騰舎三階に移 連部北の濃政部騰舎三階に移 は庶務料、岡北直は新京建設 である。

方を申出たが日本船主側では

大體異議なき模様である、し がし英米兩國船主は加盟社の が五十仙より一気に五弗七十 変五十仙より一気に五弗七十 変五十仙より一気に五弗七十

課副長板塩少粉は十六日午後 め北芝に赴いてゐた觸東軍倉

御

涛酒

之精禁

桐箱詰

北支問題に関し支那駐屯軍と

板垣少將歸京

五時飛行機で降任した

合地代表上京陳情へ

【容天國通】東邊道に於る日 ・有にを經察の上大連に向ふ強定 ・有にを經不安東に飛び一泊 ・有にを經不安東に飛び一泊 ・有にを經不安東に飛び一泊 ・有にを經不安東に飛び一泊 ・一八日は同機飛行機で軸嵌方 ・一八日は同機飛行機で軸嵌方 ・一八日は同機飛行機で軸嵌方

は二週間滯在して伊豆下田へは一週間滯在して伊豆下田へは一週間滯在して伊豆下田へ ング州の田舎町に 西尾參謀長 通化、新義州

田 職は大で寧夏、綏遠兩省方面 の一つで赤化攻略の鋒先を港 のであたが遂に最近の常套手 がしめて境界線を有耶無耶に終 たる関境線監視員を前進せ しめて境界線を有耶無耶に終

寧夏綏遠省境に ツ聯の勢力

東方文化研究に對する必要は かねてより識者の唱道し来つ た所であつたが、満洲國文教 部體敦司では本年度の事業と して東方文化の研究並に普及 のため、文化研究院を奉天に を設けて準備を進めてゐる

日午後一時五十二分あじあで 来率中の山岡第○側長は十七

ウカシエウスキー氏は十五日 の中央執行委員會の席上でソ 職赤軍兵力は一年前の九十四 高に比して現在百三十萬に達 する冒護表し、右の如き兵力 の著しい増加は東西兩國境方 であると附言した

ウカシエウスキー氏は十五日 聯軍事人民委員會副委員長ト

東方文化研究へ

マニラ・フィリッピン、ニュ を計畫中であつたが、今回在 で表別面け比島砂糖の積取り

お料は免かれないも

字佐美寬爾氏

社に過ぎず加贯決定までに一

舊年關金融視察に

田

中司長赴滬

生松科長も同行=

映畵『東海道及山陽道自動映畵『東海道及山陽道自動映畵『東海道及山陽道自動

長谷川賢氏逝

用電を競した ・横山間・所長より それ

日本ボルトランドセ

中であつたが十六日朝八時途中であつたが十六日朝八時途長谷川賢氏は腹膜炎にて擦養

禮教司着手

百三十萬と正式に發表さる

山下汽

船前同盟

比鳥紐育同盟

商船、三井、岡縣、川崎の五名のに反し日本船側では郷船してあるのに反し日本船側では郷船

織務應情報處では「省政薬館」

したが引鞭き各省篇をとして吉林省篇(日文)

公本

卣

二立叛語 二立叛語 五、〇〇

省政彙覽」第一輯

進

米ら酒

【天津十六日遊園通】外蒙共

奉天發赴京

田中財政部理財司長は上海の田中財政部理財司長は上海の日午前十一時發飛行機にて上海に赴いた、尚主計成生松科海に赴いた、尚主計成生松科をは、一十六日午後八時發大連に

筈である

本第三日〈見學〉 ・ 一部一年後二時 ・ 一時一年後二時 ・ 一時一年後二時

に死去し

た、享年五十三

杯戰 參加

(東京國通) 大日本庭珠協會では左の理由により本年度は こなった冒十六日發表した 一、デ杯チームの構成に内容 充實せる編成を得る事が不 可能である事 庭球協會發表

力ない

貸待

库合

て減鐵醫院の前に出る小路青

ルの一階を食堂階とよび

會場日

賓宴樓

申込は十八日午前中左記事務所迄上御臨席被下延顧上候

新京吉野町一ノニ

新京三州會事務所 聚 公司內

一月二十三日まで

電話三一四八〇四番

の方有之哉も存じ御氣付の方は御誘ひ合の三圓也(當日持多の事)

分となった事

今夏六月末に完成

図 る 単対協會としてはデ杯チーム派遣を中止する事になつたのは一九二一年熊谷濱水桐選手がデ杯職に参加以來始めての事で甚だ遺憾の意を表してゐ

京吉陽道に就て 瀬江 新京上下水道計畫

ンク及國都建設狀況観察用領部水場、南新京給水タ午後二時-四時 米田 正文

肥原少將

質するもの▲古く長春時代から千太郎、千太郎で顔が廣い んだから商賣繁昌は疑ひなし

栗した、千太郎」といふのが開屋の「千太郎」といふのが開 ム馴れた名だと思つたら

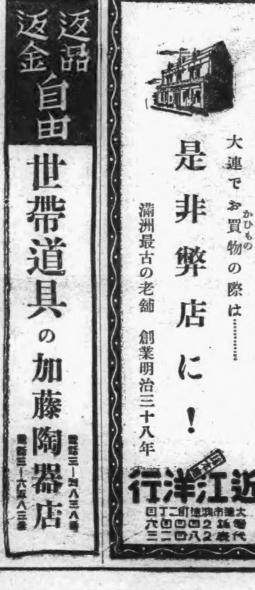
月を同地で過すので當分潛津原將軍は宋哲元氏が入理舊正原將軍は宋哲元氏が入理舊正 當分天津に滞在 ▲これ左褄時代の千太郎さん 「千太郎」とつけたところが 「千太郎」とつけたところが

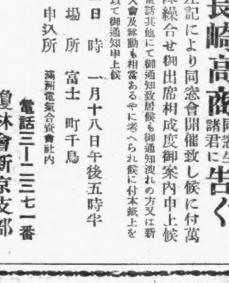
天明 北西の風晴一時最 と無温

一九日歸京

日の八年後四時二十九か月の八年前一時 二十九か月の八年前一時 二十九か月の 最高等下十五度五年前一時 二十分

逐品 是 非 **満洲最古の老舗** 店







綾刊すること」なつてゐる 入人逝去 長崎高商調器生告ぐ

障繰合せ御出席相成度御案内申上候左記により同窓會開催致し候に付萬 電話其他にて御通知致居候も御通知洩れの方又は新 以て御通知申上 入會及移動も相當あるやに考へられ候に付本紙上を

つた、なほ訃報に接した武山 首新京地方事務所に入電があ があ

瓊林會新京支部 電話三—二三七一番

申込所 記念公會堂落合迄 來る廿四日午後五時より記念公會堂 費 金四圓(常日持金) 新年總會を開席を乞ふ に付同縣人は振つて御出席を乞ふ にかて例年の通り新年總會を開 茨城縣·

八會新年

日時一月十八日(土曜日)正午後五時と記により定時機會を兼ね新年実會を開催致し度く御誘な配により定時機會を兼ね新年実會を開催致し度く御誘ない。

新京署員が逮捕 三十分銭道北新安屯を作桐中 右事實を自白、證據品とし三十分銭道北新安屯を作桐中 右事實を自白、證據品とし三十分銭道北新安屯を作桐中 右事實を自白、證據品とし 一年度は八月下旬或は九月上で總會を開いてゐたが昭和十一度業協會は從來東京大連に於 東京することとならう 東京することとならう 講習會は一月十七日、十八日満洲門道給研究會主催の道路 十七日から三日道路講習會 秋新京で總會開催 グラムの主なるものは左の如 十九日の三日間に亘り肥念公 本第一日 本第一大 近藤 奈夫 消測調道規準 汀守 保平 道路 本 大 近藤 奈夫 著名質業家大學來滿ゼ 映畵 / 虚榮の市 / 有料試寫會 冰上選手出發 和の如く有料試寫會を開催することに決定したが、この封切りに先立ち空前の大作品として対映畵の眞價を紹介する意味で初めての試みとして左 意味で初めてのは 意味で初めてのは ことになった。 △會費 △期日 五十銭(茶菓の用党 館直後 ・茶菓の用党 觀音會 の。申込順の事務所 寺の 近藤謙三郎 菊地 希望者は至 清水本之助 XXXXXXXXXXX 福島縣人會の にれが初観管會なので提奨さ 散教無験歌等がある 五分類新京に向ふ售 東條司令官來吉 る事になった

新年總會

あ

を 利六十年位の 三階建を均築中で して事務室が狭隘を痛感して のたが今度郵便局更側空地に のたが今度郵便局更側空地に

衛京中央電報局では業務の

松月の三人組強盗

イラー ヘリス氏 (五九)は大伯父に當るハーパート・テー

央電報局の

增築竣成

大伯父に當るハーバート・テたアメリカ初代領事ハリスが、機震網通い日米外交史の功

が、値かに約二十分に短縮さ

◆…道路講習會開く…講演者は近藤京大教授

大器盗犯人については新京署 教育工丁目飲食店松月方に押の税町二丁目飲食店松月方に押の税町二丁目飲食店松月方に押の

福島縣人會では来る二十五日 学養五時からダイヤ梅太陽ホテル階上大展間入十疊で新年 宴會を乗ね繋談會を開催する ことになつたが、當日はお園 可で大いにはしやがらといふ 趣前で會費二圓五十銭書つて 参加ありたいと、申込は二十

今晩の主なる治療放送

メルタ(東京)版為正 ・ 二五名作師讃凱旋(趣味の遺 ・ 一五ラギオドラマージャンス・ ・ 一五の時吟山田積善へ七・ ・ 一面

本野報手段研究並に打合せ 年前十時新京野偏司令部 本本ケート大會(戸外週間行 本本ケート大會(戸外週間行 本末方乗生 忠震塔参野並 に清掃 (市公署主催) 午前十一時 す(十八日) 大好評の 御酒二六付、 三本付 五本付 宴會 (附出し御食事共2 二圓五十錢 Ξ 三圓五十錢 0

がら一能子女史の

新京公演决定

来る十八、九の兩日記念公會 堂で古今獨步の大漁曲宮川左 近鰤が開演する、恍惚とさせ る美音、天籟の妙節、周熟し の大漁曲宮川左

宮川左近開演ファン待望の

の兩夜公會堂

東京發生では舊多來三都制の東京發生では舊多來三都制の成長が此程變田四郎監督が入社し二月より同氏は新作

新京組合指督教會が主催等であるが詳細は追つてでされる(宮護はベルトラー

地位を確保人しきに渡いて大成、日本女流際 が中国と一般では、昭和三年大元、昭和三年大成、日本女流際 をかけた明喉の初この一人とした。 一旦により、昭和三年大元、昭和三年大元、昭和三年世間の樂脈を をかけた明喉の初こを をかけた明喉の初えを をかけた明喉の初えを をかけた明喉のあるものであ のものであ

新興キネマ東京撮影所で募集 してゐる日本のテンブルちや んの申込は毎日手紙で三百通 以上に上り中には親娘自身膝 計
にかって應待者をホトホト因 らせ七日の締切を十日迄延ば すといふ慮況振りを呈したが すといふ慮況振りを呈したが ちゃん殺倒

4 B

女 閉 大 已 土 宿 安 亥 曜

形法師へ、 と出新の「初 シーン・パーカ コウャン オ級々奈子の数 大衛門、鈴木澄

來る卅日・公會堂で 用して三部制を資施するこ

ンプ

製テ

の演藝街

唄」 太郎特別主質「豚太郎子

邦勘各社二月 郎々二十三日ヨリ 心思

月十八日より二日間

画

の藾天・音美の惚 節妙



百字獨步。 大浪曲

五.

こ別と姿が吉 と別と姿が吉

名連者演出

一変し活躍自在なる吉日の人 氣運旺にして大

誘はれ間遠を起し易しの人 古なるに似て邪

を得れば題分の撥達を建く こと使と壬が吉 ご碧の人 援助引立を受け で活動力を増し志望を達す

※守るが安全なり 新事業には不利

上下内外の親交

が吉

岩左近近近



公認電話。質量

る様になりました。というなりました。というでは多大なる御同情を賜り深くは多大なる御同情を賜り深くは多大なる御同情を賜り深くなります。 上ます くせ が治

外番学士上 電話 B 五七 九九 古



C廣告 御來場の程を! 御用命は 於 回 扇 -- 電話三、三三〇〇番 會 りげせー出場 0

八日! 主催 土曜日・午後一時より五時まで オキ。 ダンス・ アカデミ

3

設備、蒸氣煖房。食堂、水洗式便所、洗面並浴場完備間取、四疊牛押入時腰尋住良、室內朋るく日常良 場所大馬路三二(路東)三階建 電話(五六四〇番

下宿(平安莊)

山路三十二十八四路 出致

ティ古渡 年 変 匠 **交签第手、印** *スヤキータスルーオ部劇代現活日·聲發全ンタスェウ比無界世 0

勝優。す 作特 トツテイナユ てべすはづがづかの悅愉の世の此 すまゐ てれらめ さおに 書映 の此

でま朝の且元らかスマスリク アピオチェ場酒の街 ルクタクベス超ドヴテイナ:



十八下階

に手の誰は

及他豆

ある(新京商工會議所調査) 1月上旬中に於る新京院內在一月上旬中に於る新京院內在

左の如くで

創立事務所

を失はれし時、夢に神仙現 を失はれし時、夢に神仙現 を失はれし時、夢に神仙現 神になる、佐つて松花江を守る 神になる、佐つて松花江の 側に立派なる廟を建立せよ と告げたるにより皇帝は乾 と告げたるにより皇帝は乾 を夢じて建立せしもので もので清朝發祥の地長白山 を源にし、各地を潤す松花 江の守躔神として毎年二月 入月に盛大な祭典を替み、 皇帝よりも常に賜物あつた 程重大視されてゐたもので ある

地の油房其他の工業も又同様地の油房其他の工業も又同様でなく、はかりでなく又同れピンは特産集産地としてのルピンを中機する必要なくハルピンを中機する必要なくハルピンを中機する必要なくハ

特產商滿鐵打合せ會開催

想定し、對策の貧困と資本滿渊農業恐慌の全面的破綻

九〇一、七九〇

一月上旬分融资概況左の如し 一月上旬分融资概況左の如し 一月上旬分融资概況左の如し で開品 一、七四二 で開品 一、七四二 で開稿 一、九五二 で開稿 一、九五二

上旬輸送概况

遠距離遞減運賃不評

「東京國通」大蔵省競表=昭 和十年十二月中對蒲州國陽東 州中華民國及香港貿易概算は 左の如くである(單位千圓) 輸出 四七、三〇五 ・ 四二、四二〇五 ・ 九三、七二五 ・ 九三、七二五

ては、所詮資本主義經濟と**國**

合共藥以蘇石擊紙隔線。煙酒海茶食 築 器 材 、 組 產 料

支貿易概算

|| 一各方面で運動開

售運賃適用を 旣約

品品

特産語は二月及び三月積の既 中である上げとなつてゐるので、當地 適用をハルビン鐵路局に交渉上げとなつてゐるので、當地 適用をハルビン鐵路局に交渉 (ハルビン関通) 二月一日か 約品が四十車見當あり運賃引

新一京曜 殺 看貨物 一月上旬中に於る新京縣發送 一月上旬中に於る新京縣發送 一月上旬中に於る新京縣發送 上旬の

され我需業者としても既に日 委員會を組織し對策を考究は臨々來る四月シムラに開催 荷菜會綿鵬柳等五國體が準、人 大阪國通》第三大日印會商 に紡駒棉花同葉會輸出棉糸

営業者早し

も對策な練る

関を支出することに内定した 微出組合の積立金より二十萬

本大阪株式(短期) 本大阪株式(短期)

日印會商に

四二二 一一一 八元 八元 二三二 、 一一 一二二 、 一一 一二 二 一一 一二 八八 八元 一二 二

民間 排下げ中止 る江神廟は暴に関有財産より る江神廟は暴に関有財産より を民間に費下せんとしたが 教育廳に於てこの廟が歴史的 由緒を有する事判明民間に費 し文教部に報告、此の程右取 昨年十二月中の バンク業務機承につき

通りである。通りである - -一七四五〇一

志二片四分三志二片四分三

第一回費 | 一次的 | 一次的

各地株式事市况 東新 | 天平 | 130 | 131 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 | 137 |

クによつて引機がれるとの報告し来つた パンク閉鎖後の維務が米國系 回之を正式に否認し、その旨によってリ際金融機関ダリ・ ビン米関熱領事館に於では今かルビンリ聯金融機関ダリ・ ビン米関熱領事館に於ては今

引所市況 (七日前場)

4, 4 5 7

1 3, 0 1 4

15,431

2 1, 1 9 7

2 1, 4 1 5 21,485

23,514

2 4 3 9 1

25,175 25,427

25,475

27,067 27,604 27,702

3 1, 0 5 1

32,240

32890

- 4, 6.8 1 3 8, 0 3 8

6, 8 6 4 4 0, 4 5 8

7,309 40,653 8,723 41,197

9, 3 2 9 4 4, 7 0 0

9,996 45,488

10,561 46,995

1 1, 0 7 2 4 7, 1 4 3

2 1, 2 5 3 (240)

47,211

47,592

7V . \$3

2,220

2,257

2,271

2,487 3,200 3,207 3,407 3,410 8,523 3,963 4,344 4,480

1,714 1,756 1,812 1,873 -2,097

二點高

1至551名 **老板馬車馬** 古衣立亦益

12,781

12,798

12,897

13,105

13,305

13,569

14,078

14,349

16,311

16,467

10,877

17,071

17,099

17,497

17,983 18,033 18,042

18,111

18,417

18,713

6,400

6,456

6,760

7,060 7,349

7,447

7,489 7,522 7,682 7,640 7,734 7,786 7,833

8,174

8,871 8,906 8,915 9,222 9,829 9,490 9,630 9,630 9,638 10,280 10,302 10,797

11,090

第二回 回 阿里里里

▲上海爲替

| | 三八 三二 三二 三二 七七 五元 〇〇 五元 〇〇

3,051

3,070

3,081

3,099

3,239

3,413

3,486

3,495

3,496

8,803

3,838

4,065

4,151 4,152 4,336 4,357 4,381

4,384 4,474

4,555 4,720 4,752

4,776

4,934 4,946 4,904 5,031

5,415

5,419

5,477

5,721

5,839

5,977

5,992

6,020

6,078

6,082 6,146 6,207 6,377 6,381

6,386 6,419

6,417

6,489

6,619

6,683

6,726

6,895 6,905

6,914

9,979

10,150

13,866

16,905

替相

商况欄

市况 表 ないな

棉花

0008555

19,118 21,171

19,124 21,180

8,309 12,011 15,146 17,954 19,589 21,700 24,002 27,781 30,171 8,670 12,038 15,164 17,997 19,595 21,810 24,165 27,802 30,330

7,313 11,394 14,774 17.205 19,251 21,304

7,849 11,794 15,070 17,733 19,462 21,470

7,878 11,969 15,070 17,819 19,543 21,556

8,051 12,004 15,114 17,893 19,570 21,559

8,806 12,124 15,261 18,058 19,635 21,87, 8,918 12,223 15,404 18,070 19,971 21,892

8,982 12,621 15,853 18,394 20,358 22,077 9,028 12,639 15,863 18,594 20,412 22,779

11,595 14,953 17,219 19,280 21,400

11,715 14,963 17,451 19,352 21,403

11,776 15,042 17,542 19,451 21,438

23,524

▲大阪

R

大地を

天元00 구등로 교육 강등등증증

金元 一大大

大同林業視察

職筋ニ四留比二六分九市筋ニ四留比二六分九

の契推御マラ学家大科児小 いちおおこっ代に乳田

滿洲國財政部

1 1, 2 8 5

1 4, 4 7 3

1 4, 4 9 9

17,918

20,228

20,985

26,402

28,745

29,296

3 3, 1 7 7

3 3, 6 8 1

3 8, 2 7 4

8 8, 5 4 3

40,800

压验额 (48)

1,177

7, 3-1 6

8,202 8,511 8,718

3,757 3 4, 2 6 1 3 9, 0 0 9

5,237 12,116 19,081 25,463 31,074 45,625 48,435 6,068 12,337 19,413 23,517 31,455 39,808 45,799 .3,038 5,236 48,452 5,283 5,320 5,404

19,772 25,579 31,525 40,442 46,668 48,881

20,616 26,419 32,478 41,223 47,649 49,276 20,689 27,303 32,624 41,338 47,951 49,595

40,582

40,874

47,181

47,202

47,236

48,152

t

1,480

1,501

T. M (600)

49,132

49,233

49,258

49,796

1,551

1,652 2,680 1,747 1,827 1,956 2,316

2,317

2,411 2,420 2,486 2,488 2,536 2,546 2,546 2,764 2,764 2,920 2,941 3,021

19,856 25,646 31,843 40,565

20,823 27,315 33,293 41,571

21,658 27,763 34,281 41,873

22,618 28,960 84,996 42,632 22,897 25,220 85,227 42,649 23,004 29,254 35,376 42,887

23,419 29,463 85,966 43,979 23,448 20,686 35,986 44,372 23,677 29,436 81,439 44,471

23,738 29,980 86,520 44,478 24,089 80,959 36,808 44,503 24,110 30,317 37,125 44,647

24,686 50,570 87,990 44,740 21,544 30,336 88,055 45,142 25,317 31,045 88,298 45,279

88,879

豆楽劇場

45,416

31,060

19,924 26,075 31,964

20,478 26,338 32,147

14,138 21,307 27,570 34,002 41,644

14,188 21,657 27,588 34,278 41,860

15,104 21,944 27,927 34,419 42,152 15,162 22,015 28,186 34,743 42,185 15,687 22,016 28,546 34,797 42,304 15,725 22,364 28,794 34,823 42,377

16,689 23,279 29,268 35,550 42,985 16,710 23,296 29,277 35,730 43,018 16,717 23,372 29,427 35,766 43,577

15,954 22,618 28,960 84,996

7,107 10,454 14,314 17,016 7,187 10,889 14,589 17,051

7,510

7,518

7,519

26,786 29,590

23,580 27,089 29,648 32,651

23,882 27,422 30,032 33,010

8,946 12,264 15,664 18,146 20,070 21,896 24,503 28,060 30,635 33,868 37,941 40,372 43,064 44,660 47,080 8,953 12,288 15,698 18,154 20,135 21,945 24,573 28,061 30,646 33,938 37,943 40,499 43,193 44,067 47,167 8,962 12,302 15,788 18,249 20,140 22,190 24,659 28,164 30,786 37,011 37,962 40,509 43,274 45,228 47,377 8,974 12,611 15,817 18,381 40,174 22,818 24,790 28,240 30,803 34,150 37,977 40,539 43,311 45,407 47,381

9.028 12.630 15.863 18.504 20.412 22.779 25.244 28.507 30.908 34.218 38.083 40.683 43.400 45.687 47.000 27 19.200 12.692 15.992 18.636 20.460 22.908 25.452 28.603 31.133 34.366 38.091 40.839 43.438 45.601 47.663 47.663 9.411 12.672 16.184 18.708 20.471 22.914 25.536 28.735 31.381 34.30 38.144 41.065 43.439 45.605 47.827 36.567 9.441 12.912 16.515 18.737 20.663 23.012 25.831 28.883 31.513 34.668 33.312 41.131 43.490 45.814 47.907 36.567 9.481 13.022 16.598 18.743 20.631 23.086 25.890 28.932 31.513 34.668 33.312 41.131 43.490 45.814 47.907 36.481 13.022 16.598 18.743 20.631 23.086 25.890 28.932 31.513 34.668 33.312 41.131 43.490 45.814 47.907 36.481 13.022 16.598 18.743 20.631 23.086 25.890 28.932 31.513 34.668 38.312 41.131 43.490 45.814 47.907 36.481 13.047 16.615 18.779 20.721 23.102 25.990 20.010 31.691 34.990 38.525 41.273 43.580 45.844 47.907 36.491 13.242 16.668 18.808 20.817 23.121 25.054 20.024 31.830 35.116 38.787 41.316 43.621 45.890 48.053 36.501 41.333 43.663 45.094 48.177 39.842 18.442 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.510 41.333 43.663 45.094 48.177 39.842 18.442 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.177 39.842 18.442 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.177 39.842 18.442 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.442 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.242 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.242 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.242 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.242 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.242 16.740 18.949 20.867 23.173 26.114 20.217 31.637 35.250 38.570 41.417 43.693 45.090 48.191 39.242 16.740 18.417 43.693 45.090 48.1

9,990 13,549 16,771 19,059 20,885 23,221 26,477 20,355 82,003 35,865 89,200 41,726 43,752 10,018 13,853 16,865 19,068 20,900 23,252 26,513 29,472 32,171 35,881 30,390 41,705 43,772

14,069 16,981 19,108 21,140 23,490 26,509 29,579 32,237 36,044 39,419 42,117 43,028

23,578 26,805 29,622 32,570 36,166 39,520

23,691 27,249 29,831 32,705 36,317 39,732

23,798 27,262 29,884 32,970 36,915 39,811

24,250 27,957 30,488 38,332 37,706 40,171 24,463 28,028 30,568 33,645 37,769 40,258

24,790 28,240 30,803 34,150 37,977 40,539 43,311 24,954 28,478 30,825 34,153 37,983 40,637 43,344 25,244 28,607 30,908 34,218 38,083 40,683 43,400

23,616 27,243 29,662 32,664 36,493 39,656 42,244

縣準 验 乳

44,172 46,182 48,594

44,194 46,315 48,711

46,572

46,998

45,407 47,381 45,487 47,481 米、第

45,667 47,000 22 FR 45,601 47,663 (4,999)

48,287

48,848

49,231

49,278

49,473

49,851

42,358 44,394 46,510 48,810

44,614 48,844

44,404

44,630

42,124 43,991

42,184

42,228

42,388

33,255 37,437 40,058 42,698 44,530 46,833 49,413

42,755 42,863

36,266 39,572

36,950 39,891

23,905 27,482 30,037 33,103 36,968 39,918 42,444 44,482 46,584

23,971 27,696 30,092 33,141 37,229 40,002 42,592 44,506 46,677 24,002 27,781 30,171 33,253 37,352 40,044 42,695 44,528 46,748

26,216 29,250 32,063 35,382 39,013 41,442 43,731 45,993 48,273

26,573 29,500 32,180 36,000 39,408 41,947 43,924 46,007

計書類作成日滿鲜通譯 滿洲國商 標 登錄日滿民刑事訴訟 顧問及鑑定貸家貸地管理

辯護士

黑田實法律事務所

鉄

切

事務所移

新 設 電 話 三一五四四九番 大信辩行三隆 (初 本 頁 设 唐 陽)

数律中影號都列下自廣德三年一月二十二日經在各 網 地代資所 (與科容金未滿要百圓者) 及滿衡中央與 们各滩源分支行(舆构书金在登百圃以上者) 遊类 國 公免付得彩金(甲乙丙三根谢數和同)。 财 **康德三年一月十六日** 政 Ξ 部 党干明(1) **室薫聞(1)** 戲 5, 6 2 0 3 8, 5 1.1 行 別彩 2000年 金百四 (2) /6 拾 11 (2) 5, 6 1 9 3 8, 5 1 0 民學 5, 6 2 1 3 8, 5 1 2 4% %中 空 岩 間 (23) 金千四(1) 1,352 4871 5157

2 7i W (2)

24,450

彩

號

4,558 4,891 4,982 2,124 24452 9, 8 2 1 3 3, 0 0 7 さんだ指別東つきぬき の六人の十二 五

25,436

民刑訴訟 不動產登記

十五日 封切 五〇

判裁の子々奈優女 會大師法影風疾 演主門衛太右川市・ーキート・ルーオ

13,477 16,763 18,971 20,870 23,183

19,093 20,946 23,310

十六日より 四日

春座 六日封 春の オレダス船大田蒲・年六三九一 タス田蒲 間 譜春迎茂加下竹松

45,998

46,023 48,314



融いで進み、選に岸に登り を珠出店に週ふ、會ま犬 風起り慶挨目を蔵ぶ、風に 乗じて之を撃ち、遼兵潰れ 変ふて沃渭礫に至る、殺獲 かあるに勝ふべからず」

跡たるを以て此に、透に建 てて州と貸す』云て、「天 賃は第二世太宗時代の年號 鴨子河は松花江、珠麟店は 伯熱訥である」 上記は見聞そのままと、本か らの抄摘である、「」は余の

二十月十日石頭城遺址を見る一周約四千米突餘か、土る一周約四千米突餘か、土る一周約四千米突餘か、土高ご丈餘に及ぶところもあり或は六、七尺のところもありて西南の一角が當時の散漳羽所とおもはれるが、東北にも同じく瞭望所とおもはれるが、東北にも同じく瞭望所あり、あらて西南の一角が當時のおは初三十米突の巾と目測さるるが耕作地となってある、四方に門ありたるに相違なきも農民らにふみにじられて、まるつきりならず、参考資料までに瓦からにある。四方に門ありたる。四方に門ありたる。

が 方にわたる記 がて一言此

河に及ぶ遠兵方に道を壊る で明子河北に會す、太祖自 で明子河北に會す、太祖自 から尉として之を撃ち黎明 から尉として之を撃ち黎明

又た金史地理志に左のごとき、一記載あり、韓田す。一記載あり、韓田す。一記載あり、韓田す。

京、哈爾濱間の一名頭城址。此の地は後日に譲る。物

東北、約十里を隔っ、此の城址は、新

架行

は我永野全權宛左の如き粮告本の脱退後最初の第一委員會本の脱退後最初の第一委員會

日本の参加を希望せり

切望する

米南國の今後の態度に多大のよる無條約狀態に處する我海はの對象となる英語の對象となる英語の對象となる英語を表現。

ル議長報

H

我

がオブザ

取上げるものと限られる、四 を員會と被称的諮問題の検討を命ず 委員會と被称的諮問題の検討を命ず 委員會は該分科委員會と並行 の技術的諮問題の検討を命ず を員會は該分科委員會と並行 を見會は該分科委員會と並行 を制度の低下その他の問題を がに置い前限方式討談に移り ないに関いが表する。

対 ケ國協定の範囲並に内容は一切今後の會議の結果に待たないが英國は協定 を出來得る限り一般的協定た らしめ特にワシントン、ロン ボン願條約の延長としての形 式を備へ、將來日本の協定を 加に對し門戶を開放し置くべ

家畜交易市場を

東新京に

我々と袖

大影響を及ぼすであらうとの の態度如何は結局日本の對支 如 の態度如何は結局日本の對支 如 の態度如何は結局日本の對支 如

1本 営な闘心を日本 営な闘心を日本 営な闘心を日本

られるや支那紙は一日本の軍縮會議脱退

る丸で

國會議の第 H 小

らかい」とは榮を切り「日本の 脱退は太平洋をして日本海た らしむ7日本の極東制覇の統 一歩である、此結果は日本の 来る事は必然的である、從つ でを那國民は益々一致團結し

新京組合銀行

手形交換高

知名の土に迎へられて常京松岡蔣鎌麒蔵一行は十八日午松岡蔣鎌麒蔵一行は十八日午

へに日ず段の

日本の對支政策は

他の防遏は既に達する關稅政

積極的變化

支那紙の軍縮脱

退評論

中松長官離滿

ぶ関幣流通の激しくなれるも野形交換高は國幣☆著しく増加したのに反し鈔票の激減を加したのに反し鈔票の激減を 関たが之は鮮銀券の回収に供 のである。

伊澤滿鐵支社長

日りは大衆映画週间計画

大連に向ふ

十五

見地から支那朝野は均しく異

を以て同會議の成行

之 米三二間 介頭忠 〇五社 光の圓

陳号|||百章語

△イギリスは昭和六年度以降 毎年乙級巡洋艦三隻、聽逐 を続け補助艦の補充計畫に向つ で居るが主要で、 原本で記載巡洋艦三隻の建艦 を続け補助艦の補充計畫に で選んで居るが主力艦には

はつに艦逐降

れる時期が近づいてた必要で之等の代艦建造が上七年には八隻とする外航空とする外航空を必要とする外航空

脱退後の對外

貿易

大関係のあるもので胡漢民氏、大関係のあるもので胡漢民氏の勝國と重れる右は胡漢民氏の勝國と重れる右は胡漢民氏の勝國と重

して活躍する事になつた魔

旬になるものと観られてゐるである份歸國の時期は四月初

關係業者

【頁ニ十刊夕朝紙本】

指辖

建艦通告案可決 十七日技術的諸問題を檢討 英は日本参加を要望

通報協定に Ł ラ 不 ·同意 を回

ヴァー 断乎不同意を回答して來たと非公式に同意を求められたが 30

建艦競争

以來條約許容海軍の建設に向と萬順、イギリス州九萬頓で

米兩海軍力の

月三日まで三ヶ月延期する旨 を二月三日まで三ヶ月延期を更に五

議會演說奏上

日 六年度に於ては日米間の差は 質質的に日本は對米六割の劣間 勢狀態を實現するので、我海間 勢狀態を實現するので、我海 る、從つて之が完了の昭和十 質による建艦計畫を進めてゐ 正 記草稿に開しては一、二字句はの修正を爲して決定したのではの修正を爲して決定したので相は廿日午後參內 天皇陛下のに拜謁仰せつけられ夫々奏上のに非遇仰せつけられ夫々奏上

特別市公署では第三十二回自治委員會例會を二十日午後一時から同署會議室で開催一、新京特別市公告式條件中で、新京特別市公告式條件中で、新京特別市公告式條件中で、新京特別市公告で開催

立金精錬所を設立すべく計畫の獎勵統制の目的を以つて國 三月着工さる

初年

を附護すること、なったが、 家畜交易市場は目下敷地選び 中で、大體東站の附近を選び 家畜交易市場は目下敷地選定 國立金精鍊所

料その他 賢買は勿 別はこれに闘する手数の領力を開始の段取で

さる

新年最初の理事會を開催、高前十時より中銀クラブに於て前州特産中央會では十七日公

電 年度の各事業に就き打合せを 年度の各事業に就き打合せを なすところあつた

即ちその使途は敷地買 地震 を は電子の使途は敷地買 地震 を は電子の は であると 日二十九萬六千四百六十九圓日六十三圓六十四銭、貸方三日六十四銭、貸方三日六十四銭、貸方三日六十四銭、貸方三日六十四日六十九百八十 いふ激減で借方二十一萬 し増加してゐる、國幣五錢で前月及び前年同 -一萬八千九百七十一

万十九萬四千七百二十二圓三十二百三十四圓三十八錢、貸

名商業 四

主催 アオキ。

ダ ンス・ 了カデミ

扇

0 廣 告 0 御用 命は 電話三、三三〇〇番へ〇

児 科科 入院隨時 医学士 医学士 長 **C** 5 電三七八大五三〇番 岩 松木寿 野五百里 氢

○ は大連國通) 減洲國特許法制 を常同、十七日出帆56
○ は、大連國通) 減洲國特許法制 エすることとなつたと傳へら

佐原局長

濱綏線觀察

講談俱樂部所取 監督 仁科熊彦 加加縣

年後一時より三回人替なし

来の上東京に赴任の筈である 社長は十七日午後一時十九分 設はとで大連に向つた、兩三 日大連に滯在、一旦奉天に歸 一旦本天に歸

ので一方鈔票流通の範園を益 極幣による交換高は一萬九百 大変換高は一萬九百

のと各方面から期待されてる等かの打開策が講ぜられるもし局長今次の視察の結果は同ついたが同線最近の非難に割間の豫定で濱綏線視察の途にといれば、日本の大川の歌にで濱綏線視察の途に

木澄丹

主演

★末多呂九平原作

.....

.......

加藤柳美説解

T七日午後十時酸 イケート選手一行 .

土曜日•午後一時 心社交ダ 1 スの

回 程を! 35 育費二・〇〇 雷日でも入口にダンスの御相手申上にジャズ・バンド演奏・ダンサ 0 ê 一般公開 に有ます

該に結構といひたい▼一口に大力を致すことになつたのは 要は學校全體が目

百二十四後、酸七萬七千四百が其の内大豆は受十萬四千三

昨年穀物受發數量 明月濟、

朝線各陣)の受けつけて解(明月満より延吉 四五七袋で殆んども 七七七袋であるが 九三三

小豆は受四百十二袋酸涂無し十四袋、酸二千四百六十三袋

銀貨流通許可 計畫 園を支出に決定來る三月頃着 本度 中の同案は本年度豫算より精 年度經費は百五十萬間 月三日ま F で延期

人別内譯左の如くである 様数は六千百七十件の多数に 及んでゐるが右申請者の各國 人別內譯左の如くである

商標登錄總數

に 意の如くでなく又國内に於け 情報を表した、右は銀貨の國有が 上 定例閣議 はり軍縮會議脱退後の列國の 情勢に関して詳細なる説明を する説明あつた後首相、外相 する説明あつた後首相、外相

下各閣僚出席、先づ廣田外相に東京國通)十七日の定例閣は年前十時三十分より首相に東京國通)十七日の定例閣 自策に就ても協議を重ね同十 院の情勢に就て報告あり對議 院の情勢に就て報告あり對議 議會策に就て內田錢相、山崎

余の日記より左に摘出する 落の両方に残存してゐる。 でたる石城鎖と稱する小部

コード

デオオスノスイカ中: ン1ラエ1イタナ: マスン1ルスリダ図2 1トダデウ 1 クリ ンエ ア 1

が 本今では各沿級の小型校にでも太風燈など、吾々舊人にでも太風燈など、吾々舊人には理像もつかないほど驚くべきものがある▼恐らく内地のきものがある▼恐らく内地のでも先立つものと悲んでゐるやうでこれは満洲においてもと立つものは金、からした設備には少から以煙と来に必った設備には少から以煙とない。

間島

地方各驛

四四二六五五三四二二九〇七三〇 はまでもないが、建関早々の 満洲國では今のところ何一つ がまでもないが、建関早々の が、常時稀らしかけて特に進ん であるのは関東州内や満鎌附 であるのは関東州内や満鎌附 においてさへ、學校看輝雄を においてさん、學校看輝雄を においてさん、學校看輝雄な においてさん、學校看輝雄な においてさん、學校看輝雄な においてさん、學校看輝雄な においてものだ。 は、一般で には、一般で には、 には、 には、 には、 には、 には、 にな

> 是非! 本日 御來場の

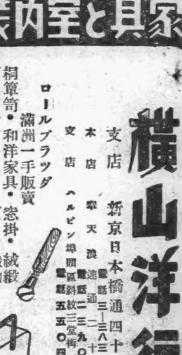
愛路村計畫 スロバ

時

五十分徹倉した

市、同江間に

王龍惠氏歸



敷物 ロールブラッグ 清第等・和洋家具・窓 満洲一手販賣 汚用命は ユウム・織物 中国 (本橋) 通四十六 (本橋) 通四十六 (本橋) 四日 (本代) に 解散問題に最後的重大協議を 容氣濃厚化してゐる と (東京國通) 十七日の閣議前 なすが岡田首相の換意は強想 なずが岡田首相の換意は強想 が以上に盟固なる如く政友會の 以上に盟固なる如く政友會の 以上に盟固なる如く政友會の は (東京國通) 十七日の閣議前 なすが岡田首相の換意は強想 が

知らない。

黑 出

身四

閣

僚

連

北支の政局に な数なコース。 本をした。 、 本をした。 をした。 本をした。 本をした。 本をした。 本をした。 本をした。 本をした。 本をした。 本をした。 本を

敬亭、賈德耀

場

聚總納、

新紀元を割す

のであ

け断様な複

午前八時

日本 一大連砂票銀大準 一大連砂票銀大準 一大連砂票銀大準

のは我

は我々はちつとすっても、実践なりても、或はその内

散七十五 自八,四郎

をそこにもつい時のうへい 増位に置いてもつ

製板大存数と利北に件陽同 際底な在育し、支热を門方 政よるでを宋安在づ遠事針 権り態あ受哲寧住きか件は×

問題はこんな事でグル/ 引 内中でも選手の連中此方は日本 人中でも屋純率直の軍人、太 力打の程が心許ない様な気が 大中でも関純率直の軍人、太

ーのつか生はあた。 ひら活にいい 味もでして集配

れまで間分と世間を知かった。今度からいようになってみて、他の内部ではからいようになってるのが裏ではからいまませり頭が狭いからになってるのが裏ではかりませりではかりませる。 使せもしてのないとのはないないが、 しょっと はずが ののように 軍人としての はっとう はずが ののように とっとう はずが ののように とっとう はいように 単く はいませい とっとう はいませい とっとう はいませい はいませい はいませい はいませい はいました とっとう はいました とっとう はいました とっとう はいました という はいました はいました という はいました という はいました という はいました はいました はいました はいました という はいました としま はいました はいました

瞬雄はを論幸す事た務び設む中あ形けが出 のか実験財苦るの、を北ける央る式委員所 原6祭行政を事行今處平河たは、で貢

互と程際第る政 平と切兩員会になる。 恵は平し主は者準、なの省合ら の善にて義勿は則人つ政及をし

エーニニ四 九一二三四 五五五〇〇合

大株

株式相

短場

式

地味のうべに、正しい社會の政界、それも をそこにもつなく。ただ。最 をおり、われらは當面の関
をとぶである。。それ ををも、われらは當面の関
をといる。が、歴史は進展して行 の理験が導くところの、それ の理験が導くところの、それ の理験が導くところの、それ ををそこにもつなど、が、歴史は進展して行 ををそこにもでしたける議員適の工 ををそこにもつなく。ただ。最 とより、われらは當面の関
ををとぶである。。 ををそこにもつなく。ただ。最 ををこことである。 が、歴史は進展して行 ををとぶである。 が、歴史は進展して行 ををとぶである。 ををここものなのだ ををここもつなく。ただ。最 ををこことである。 ををこことである。 が、歴史は進展して行 をなり、われらは當面の関
ををとぶであらう。も とより、われらは當面の関
ををとぶであらう。も とより、ただ。最

●魔物の正社(二) 最近(九日)天津の支那駐屯 軍では根本新聞班長の來津を 迎へて北支武官會議と云ふの を開き其結果今後の大體方針 が左の如く決つたと一月十日

日 は余等も養成である

「 は余等も養成である

「 は余等も養成である

「 は余等も養成であるといふのでは余等も養成であるといるのです。

「 は余等も養成である

又一方日本では武藤中佐の親 察報告に基き近く陸軍省参謀 本部の首脳部會議を開催支那 駐屯軍の强化問題を護すると 云ふ記事の後に右武藤中佐談 として北支での右方針と大體 同意味のことを話じ(一月十

「どうも軍人は一般に世間 を知らないといふ評判がご を知らないです。私なども その一人で考へて見るとこ れまで簡分と世間を知らな かつた。今度からいふ役目 になつてみて、世の中の動 になつてみて、世の中の動 といふことを知つて、ッ かといふことを知って、ッ かといふことを知って、。

所致仲、

元は

同日

1○三、上海 (5) 本五〇〇三、一三、 一三〇 海上 海 海

x + 1 1

電台七四三

二九弗

ボナ

醫院

.91

| 市兵 | 六分上

カョワ シ

詹

给中

(四)

い経験があるから 独和 憂を禁 で得ないと云ふことにもなる 近頃「大朝」に川 鳥陸相訪問記 が載つてるが其中に左の如き

いる状態を

ことである 歴を招來するにありと でもである。 ことである。 ことでる。 ことでる。

社

說

【東京國通】休會明け護會に たける高橋嚴相の財政演説は がその內容は大概豫算案の設 明と經濟界の一般的情勢の設 は取に上まり骨税問題に於て決定、廿 社類に上まり骨税問題に關して は取に之が時期尚早を述べる 特を質問に謳り演説に於ては 整整へる模様である、即ち演 散内容及び順序は大學左の如

つまをつこ以

は、東京國通】廿一日再開劈頭保保の襲會に於て行はれる廣田外であり一方東亞政策最初の方準であり一方東亞政策最初の方準であり一方東亞政策の無點の東京に於る日支會護開催氣槽的南京に於る日支會護開催氣槽のを控へて行はれるその對支外交の開明にありとして各方を対してあるが草案内容は大體左あれてあるが草案内容は大體左あれてあるが草案内容は大體左右に対している。

本は欣快である 事は欣快である 事は欣快である 事は欣快である 事は欣快である 事は欣快である 時の一部は除去されたが、 時の一部は除去されたが、 時間の諸懸案を解決すると 同間の諸懸案を解決すると

ちれた極東赤軍の後退を れが調整を進めんとしつ ある に会議決裂に處して依然 は會議決裂に處して依然 は會議決裂に處して依然 は會議決裂に處して依然 が選ばられ世界平 により赞同ゼられ世界平 により数何の保本方針が列 帝國政府の根本方針が列

複雑化せ

滿洲國々際關

過去は躍進、

轉の

不郊外の西 五日

步奇引● 金

上海標金 况

商况欄

出門三二 來月月月 來月月月

一部價溫二ョリ昭和十年十一月十八日吉 一部價溫二ョリ昭和十年十一月二日登記 一十六萬二千圓 社價總額 金二十六萬二千圓 社假地額 金二十六萬二千圓 社假地額 金二十六萬二千圓 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 月二十日其社債徳額ヲ左ノ如一、第六十一回社債總額ノ内

州金天金天金 北四字四小八 門千治千四千

各 况

17六番ノ支店ヲ左レキサンドリア、リー年十一月二十五日

- 九番地 西尾一五鄉

昭和十年十

畵の公開あり、常日の出席所蔵の軍用犬に関する活動

本は國防及と接壤する。

な関心を

のである北市

並會員の研究制査に成る學術所に於て第二十三回定期總會所に於て第二十三回定期總會所に於て第二十三回定期總會 見學及昨年秋奉天にて賞施し講演會を開催し獸疫研究所の

州市南嶺岡仁鄉東百無限 齋藤金次郎

綏靖生任に

逮捕を電

府は何應欽を経験に確定に確定に確定に確

に事念するものである云々に事念するものであるを以て南國の利益 以来翼察は日本と特殊な關 は業より東亜の平和の賃め は業より東亜の平和の賃め 天

大(短期) 11人もの

○ 一 一 一 一 六 市 號 市 號 一、波店 年月日 散業 立登記

の責任の民名住所出資ノ種 昭和十年十 支十本商店 大店號

株式會社大信洋行變更(支地/二 奉天葵町二十四

記念公會

石昭和十年十二月十四日登記 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日 一、昭和十年十一月二十五日

料場入 學生軍人 壹 三八五 錢

名連者演出 宮壽浪天桃宮宮宮宮 用用用用 者左近近近

東四知四上四上四三州千縣千 千 千 旅順高側 剛 메

有限 田邊 健國

田邊富美子

0 3 天• 音 籟 0

一、目的 業貨類綿織物ゴム 一、目的 業貨類綿織物ゴム 一、門十日 一、代表社員ノ氏名 一、代表社員ノ氏名 一、社員ノ氏名 ー、社員ノ氏名 州北門裡汲家胡同第一九二 奉天字治町十三番

脫退當 水野全權の演説 H

相

演

說

電光石火的早 である

成的に接收した

滿無獸醫畜產學會

なり

との

確信

を持

瞬し、ワシントン、ロンド を関政府も亦英米 兩國の海 電力を標準として海軍力の 充實を 聞る他なきに至るで あらう。

の際には甲級巡洋艦以下に融地 な時表が虚心担懐型解にできる ない。 では、 ない。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

一、機論 十一年度歳出 (である) (である

ぬ態度を

對して

以來の發展著しき

意義な

常者が網羅

議

會

1

相

0

外交演

說

草案內容

りとして海山が

がし終局的には るのではないな 元との間に関係 元との間に関係

五四三二一 人

元 元 元 五 拍

政務委員會 定の ◆ 一月三大日 田來高 日本高 日本高 日本高 日本高

新京取引所市况

鮮魚小 別(混合百斤值段) 物(一杆值段) 合百斤値段) 賣相場

タコ く田がけ

特ス大連市若菜町十一番カ十五日其住所ヲ左ノ所・紹締役吉野實へ昭和十年

会一萬六千**國** 有限 町中東太郎 連四上市千 一萬二千圓 無限 なさ 台山屯三百七十番地

十年十二月十一日登記 合資倉社老松ビル

九回 同 金二百四十

一、第二十九回第三十九回社 ・第二十九回 社債總額 金九 第二十九回 社債總額 ・第二十九回 社債總額 ・第二十九回 社債總額

百字獨步。大浪

月十 每 八日より B II. H 時開

大連支社会』大連遞信局経理

動した、鈴木討伐縁大西〇〇 市〇隊長以下東邊道十勇士の 市ひ合職のため十四日夜半よ の折柄の監察を衝いて勇躍出

日五十五戸人口二萬 昭和十年十二月 週 昭和十年十二月

友多數が招き披露の宴を礎る 夜襲を敢行、匪賊は虚を突か日大連神社に於て擧式同夜六 縣城北方地區に於て宿営中の日大連神社に於て擧式同夜六 縣城北方地區に於て宿営中の長女良江さんと婚約なり十八 ○○除は十五日午前三時桓仁

戸外デーの必要とするものの 個人の健康上に関する事就中 個人の健康上に関する事就中

並に監視中のところ、十六日、示してゐる 「古林國通」 當地キリスト教 の秋季特別治安工作に併行し 「古林國通」 當地キリスト教 の秋季特別治安工作に併行し

國通」田村部隊の

職死一等兵赤井定男 職死一等兵赤井定男 大、弾業百十、我方 大、弾業百十、我方 大、弾業百十、我方

せて居ので相當の好果を學ばなる外デュの催しは多大の奴になる。

吉林文光中學

校長の陳謝で圓滿解決

緑林好匪を

五、11元 年 第)(月数)(11元 年 11元 年 11元 日 11

一点・大二

八五十八八日

市火銀の大阪商船間

博家お

二月三、四兩日總局主宰て

科長會議開催

の弔合戰

周水子

監視所二日より業務開始

分會指導方針並に指導工

を推す

催する事となつた、鰻題左の 九、三十日管下主事會議を開 九、三十日管下主事會議を開

局では康徳三年度工作方針並【奉天國通】協和會奉天事務

幹事長に

志願者制に變更

月能秀才を拔擢質績を即す

四千七百八十二名で前年同期の五千三百五十七戸、二萬六の五千三百五十七戸、二萬六月、千三百四十六人の減少で

事務局 事務長主事

題所併量の工事を急でゐたと は頭底充分なる機能を發輝す ること能ざるを以て、豫て周 水子航空無線局に無線通信監 放電を表する。 である無線通信監視施設で

【大連関通】 端鐵社員會では十六日午後四時より社員の事本プに於て十一年度社員會幹事でに於て十一年度社員會幹事長推應打合會を沿線各地より。 一次日午後四時より社員の事事を指する代表社員百五十余名 日本の下に開催したがその結果總務部人事課長石原電高氏 を推す事に決定同七時半散會

にあつた族職人中より相管有 神缺かざる最低限度に切りつ 事缺かざる最低限度に切りつ 大國、獨逸留學生百圓を八十 と一五十圓に減じ、國內三十圓と 五十圓に減じ、國內三十圓と 一大國支給に改正する事とな

實際校長等を主班として裸體 独立、長濱市社會課長、福島 連督院遠藤博士、大村滿鏡副 連督院遠藤博士、大村滿鏡副 を實行し、成績見

安東で一萬十七年後引受を引受け十六日より募集を開発を引受け十六日より募集を開発を開発を取る。本業を引受け十六日より募集を開

は大連國通 最近の統計によ 百餘羽で寒中ながら毎日平均 大部分病死でその約七 十%は肺結核である事が判明 した、社員會では滿鏡創業三 十周年配念事業の一ともて肺 は一日平 二百三十個餘の即を産出して 大部分病死でその約七 大部分病死でその約七 大部分病死でその約七 大部分病死でその約七 大部分病死でその約七 大部分病死でその約七 大部分病死でもる事が判明 した、社員會では滿鏡創業三 大部分病死である事が判明

無線監督機能を

場大よび沿 【大適支社会】 【大適支社会】 「浴びよ太陽」 のスローガンの 下に大々的に戸 外護致運動を開催し 「窓びよ太陽」

日本の大田では、日本のでは、日本

満鐡社員は

日に一人半宛死と

小兒保險 大岩

計二十八十二

00.10公司

原因は結核・撲滅運動起る

裸体操聯盟結成

【奉天國通】十三日通化縣に 一百に餘る紅軍匪を惱ました が衆寡敵せず東邊道の白雪を 血に染めて全員肚烈なる最期 を遂げ、皇軍の華と勧つた東 を遂げ、皇軍の華ともつた東

廣く全満各地に呼びかく

外週間を機どし

豆受入手数料、前渡金の金頭し、但し本金額中には太頭し、但し本金額中には太 改良と共同販賣

り最容線迄の減機は大體左の 接これに當るか奥地區製所よ 接これに當るか奥地區製所よ 五、搬出運搬 三五圓五二三道灣 三五圓五二三道灣 三五圓五二三五圓五二 (註一輝春、〇歲子、南坪 は未定)

る者を以て共同に対比住民中牛馬市 延吉縣大豆改良實行組合には和龍縣徳新、智新兩社及 尙省公署側の第一回共同販賣 三二三、四七〇斤、一萬六千

島縣出身)は重傷を負っ

東瀬軍曹

に對し其の出荷並に按分負期するか若くは所要の警備

而して從來地元の雑種卵は一

規與的真

央三一三件、旅順一九二件 | 統六十を鹵獲率天中央六一一件、新京中 | 却した 敵の率天中央六一一件、新京中 | 却した 敵のが表契約件数中其の主なる 附近に於て約 だて約十の匪賊を撃退 の地略に於て張連科 であるの地略に於て張連科 である。 用されると各家庭に倉置されるが飼鶏卵は新鮮さにおいて安心して使また滋養において安心して使 掃蕩 趙尚

【大連支局】関東遞信局管内に於ける簡易生命保險事業は 物増的に極めて順關に漁展し のよあるが本年十一月中に於 ける成績は左の通である

十一月の成績

横山部隊奮戦 にハビン國通」路南地區多期第正大討伐に活躍中の横山 部隊の眞崎部隊は小山子東北 方一六キロ大青山附近に於て 財場正大討伐に活躍中の横山 地場正大討伐に活躍中の横山

故

仲實 電 家 土 介置 話 屋 地 介紹與先佳 編店 雖營產數不

航台数光金四五通條一東京新 社 成 萬 番四八八四3話電

志匪を

三一、八一四十七

一月末現在契約受

及鷄冠山の雨局に V1 1 4 0

本合へ

特別廣告

を雇はれるなら

度

市央通一五(裕泰號)內 木松接骨院

一面街二〇、二九

東三馬路無線電表下東三馬路無線電表下 東三馬路無線電表下

保險「中子三」至九十十二八) 東・1世界・大八二・元 ・ 1 年 - 大八二・元 ・ 1 年 - 大二・元 ・ 1 年 - 大二・二 13. 1834.811 R. d 新たった! 成中 ポコ 阪京

○ 大子一国金一司人上 ○ 五 行一国 金四十 一 回 金八十 一 回 金八十

・ ない (東三族権権) (東三族権権) (東三族権権)

は

9

灸

朝鮮級行機 新京鍼灸治療院 新京鍼灸治療院

日案內

險保 至 "

戦で交附して居る 一個金四銭で失れ いが其側は五十グ にが其側は五十グ

- 一月末現在契約受

彩 色 な 0 掛二二九五 話電 二町曙京新 秋本電話店 電話車手門 公益社 電話簿名義其/儘仲介謝絕 新京百貨店二階 公益社 電話前會、電(3)大七〇〇一電話前會、電(3)大七〇〇一十七八号 一点甲子四と今立品四 八元 一場永、電(3)大七〇〇 EXHAO 福海商事 邦文 なんピスト奏成 新京 通信 新京豐樂路(難局購) 新京 通信 社 電話と金融 不人 下宿致します 新京漁速町ニノー六 代具、家と代貝間 THE SECOND **景話(3)10八六等** 三ノニー七〇仲屋二合盛業中格安譲

を鹵獲我方に損害なし

責大附品



(AED) 一個洩れなく差明治(赤肥)コナミルケー値 •區 城• 全滿洲 上げます

昭和十一年三月末日まで 8月

4

(罐赤)

代 用 に最 適・用 V 方 簡 便 段

心東三茶通七五 三月 お酒二十七品 高價買入 産賃に表通せる 佐賀屋 街ヤイダー番品八二五国話電 安くて美味しい ●梅ヶ枝料理 割 御一人前三 其他一品料理 樂 意 合 樂園 宴會 百

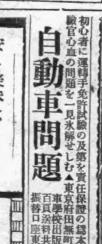
新京***

江

電話三一二八二八章

看板

は



破泉蒸氣浴所 朝鮮銀行横 朝鮮銀行横

川海島

新京の産産

電気の御用はイ焼原間 常道 具とメー脚

カネタバン店

番二四二五霞

(降台中朝)五二

商店應校

通条二

大品机流

隨入時院 產科婦人科增設 木村

融金產動不

屋

御宿泊並に高等下宿

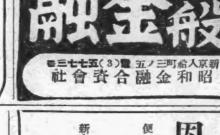
萬屋旅館

日本橋通八〇ノ三(新京樂園隣)

個話 3 三00七季

部融金事商福丸 医O五五六(8) 話意

大和自動車論 運 諸町二丁八元(3)穴丸〇八巻 ●請負及貸切● トラック



新京三笠町一ノ十四橋大赤玉カフェー四橋大

は

れつぎ

恩給 公債債券買入 便利秘密遊時立替 新京入拚町二丁目九番地 ポシン商會 出張所ハルピン 融金

康德

体育

保

あり、第二回總會は康總二三のに於いて開かれその新しい成立を決意せるものでしい成立を決意せるものでしい成立を決意せるもので

助す配念日満交職競技が成 ポーツ關係を正すべき儀禮 をも兼ねて満洲帝國皇帝御 は来の一部誤まれる日満ス

本各スポーツ関**陸の心から**

题球、

行門

本る智慧なが行ばれた。 各地の競技會を通じ、日滿 各地の競技會を通じ、日滿

日日日滿負

なさらに、坊やのおつむはいるさらに、坊やのおつむはいってとお母様はよく「おく可ならに、坊やのおつむはい

柱の方もきつと痛かつたでせ

であるとしたな であるとしたな であるとしたな

あつて、その結果、 人混みの

和洋合奏 一、級仇討ひとり終 三、外 配 文 大 忠 三、外 配 次 大 忠 を く ざ 日 聖 を く ざ 日 聖

とりもなほさずり

高し、且つは極東大會問題 で日滿宮民を繋げ祝願せる て日滿宮民を繋げ祝願せる

十三日京城に於いて夫々日は京都に二十一日長府、二

満洲國体育界の…

滿洲國

全

京

日本立教

京都

日本明大

裤 别 記念、日滿交開競技會

十五名は三月二十五日新京・十五名は三月二十五日新京・田強し、東京に於いて合を出致し、四月十四日で東に歸途十七、十八兩日で東に歸途十七、十八兩日で東に歸途十七、十八兩日で東に歸途十七、十八兩日

東北京長京東京ホ

ツ城府都京

商務務日

日日日商

内容的には餘り觸れず優禮 、 大勝徳二年四月十九日及 所せり、内容月報第七號所 所せり、内容月報第七號所 のであるが のであるが のであるが のであるが

れたる第三回總會に於いて は、規約の決定その他具體 的方針を定め、玆に東洋體 れたのである。(詳細月報 第十號所載)

一人大人大将

滿洲帝國皇帝御訪日

心とか云ふ氣分は一般に强いやうです。

受に悪い所のないことは明白な 一、とりもなほさず人を いぶつてやりませう」などと 皆永久の平和を要望してゐるケ いぶつてやりませう」などと 皆永久の平和を要望してゐるケ いぶつてやりませう」などと 皆永久の平和を要望してゐる

建制度の余波とでも申しませらか、勝負とか敵愾 くてはならめぬこゝ思ひます。長年續いて來た封

界各國ではあの恐ろしい世界

大戦の惨禍以来、心ある人は

これは大いに注意しな

も亦必要であつたでせうが、 た駿同時代には敵愾心の蹇成 た財団時代には敵愾心の蹇成



振り、その出にする。サイコロ貯金一句 ある。そこで、これに限る のだ。彼女は日頃から、彼 のだ。彼女は日頃から、彼 のだ。彼女は日頃から、彼 出ると四十銭といふ具合に出ると五十銭、主婦が四つが まると五十銭、主婦が四つが まると五十銭、主婦が四つが まるといいました。 いよいよ殿端は開かれた。

して曰く今月は十圓貯つたと書き貯金箱の中に入れたと書き貯金箱の中に入れた い。」「ああ、俺も男子だら日も五十銭よお入れなさら日も五十銭よお入れなさ 堂々と入れるよ、 ね、十圓近く ところで

やら貯金も出來ると ら。誠に情無い文第ではあり 情の現れがどこに見られませ 共存共榮といふ様な美しい心 ませんか。家庭では の人には禮を正しくせよと申よく親切に情宜を盡す、年上 隣の人に

どもかき豆腐にして頂きますでし多はあたたまる食べ物ではいますが一寸匂ひのあるにいますが一寸匂ひのあるではいますが一寸匂ひのあるでいますが (材料) 五人前、かき一合 (材料) 三 ツ 薬 一把の四分 の一、煮出汁一合、湿味淋 三 ツ 薬 一把の四分 の一、煮出汁一合、湿味淋 三 ツ 薬の で 素 し、三 ツ 薬 の 世 味 を つけた 中 へ ま ぜ で 素 し、三 ツ 薬 の け た 中 へ ま ぜ で 素 し、三 ツ 葉 の ゆ で た の を で 素 し、三 ツ 葉 の ゆ で た の を る さ ず す め ま す 。 上ります

は、正に重ねた方が温かいのか、それとも下に重ねた方が温かいかと云ふことは、誰しも一應は考へる疑問ですが、重ねない時は其の反對の結果になります。その結果敷物と身體との間に空隙が多く出來で、下に蕭ねた方が温かい空氣を保づら、変更を保づら、東韓を埋め、温かい空氣を保づら、下に蒲と、方がよい譯です。その理になります。その神剛と、一枚の時よりも余計に身體が敷と身體との間に空隙が多く出來で、下に蕭別と、上のですが、數清團は空氣を設めには、下に重ねた方が退かい空氣を保づ為めには、下に重ねた方がよい譯ですが、数清團となるのです。と、少して居り事すが、要ないのが、表別になります。その信息とを助ぐ意味から云つても、空氣を織能間に多ります。。

東京より東京より (長唄)

六二10分

たもの、契情姿から引ぎ抜いたもの、契情姿から引ぎ抜いたもの、契情姿から引ぎ抜いたかの高荷がりから傾城で出ることを嫌ひ、櫻短居士に顧んで大奥の小姓に改作して貰ったのが、新歌舞伎十八番として知られてゐる「春興鏡獅子」である、因に下の卷は「胡蝶」と名づけてこれだけ別に稽古

太鼓胡同三唄唄唄唄唄唄 鼓 弓 蛛 ผ 高永立山藤小高牧福藤川 瀬田山本崎濱瀬田宇 東信太た謙よな英兵人け 東信太た謙子子慈術郎さ

一、鹿兒島三下り 親にましたる神はない (はやし)藤州疆摩で高い 所はあたご山、あたご山か ら下見れば沙は下汐北の風 谷山丸木は一挺櫓で昇らん 一類を主挺も四挺櫓で押せ が下らにや廣い鹿兒島皆食 はず皆食はぢゃ はず皆食はぢゃ

歲末同情週間

本人にも馴染深い、ナボレカの馬上の馬楽である。 「大ボレオンのアルラ は、間近に 迫る三月、四月の試験がである。 が下晴れゆく山々一加藤武雄 が「晴れゆく山々」加藤武雄 が「晴れゆく山々」加藤武雄 が「晴れゆく山々」加藤武雄 が「晴れゆく山々」加藤武雄 さて、護者も家庭の人々も見 さて、護者も家庭の人々も見 さて、護者も家庭の人々も見 さて、護者も家庭の人々も見 さて、護者も家庭の人々も見 さて、護者も家庭の人々も見 がたいオンのアルプス越え」 の馬上の勇姿である。

寄附者芳名为

りません。 病氣の出鼻を挫かればな なしてす。早く中将湯で 乗て置くことは危險極り これを、たい冷えるして

それは婦人病の因

葉薄葛椀

かき豆腐三ツ

理

らち

溫

上に重れる

のこ

調協资曲

・ 第四番 楽 個

事である、作詞者は電地製麺 事である、作詞者は電地製麺 居士、作曲者は三代目杵屋正 に対した所作

た時代)の活躍に入らうとすた、その曲趣は、第一樂章の七年三月ウイーンで初演された一八〇七年から六七年三月ウイーンで初演され

指新揮

交

12

ろのさ

ち、元來「枕獅子」は本名題 大分あるがそれには理由があ

後七時二十五分より

民

これがよい」彼女は歌彫

箱も大分重くなつた。これだ。月末近くなつた。貯金だ。月末近くなつた。貯金だ。月末近くなつた。貯金

降 景な無秩序を惹の時のあの殺鼠

注意せねば

兄童の敵愾心へ

今は既に戰國時代ではない

社會の秩序を亂す

の話題

ふ

0

番

十八日 新京放送 土八日 八土

六五〇ピア

村公報 (講語) 旧計畫典我國將來 哈爾濱市長 施 履 本

(海語)

【解說】

この曲は明治二十六

してゐる師匠も澤山あるづけてこれだけ別に稽古

(東京) 中

別二一、五〇〇 日用品值段(滿語)

(後六・五〇)

宮内鎭代子さんのピアノに

水良部島から線がこと思

原良節

一、正調鹿兒島

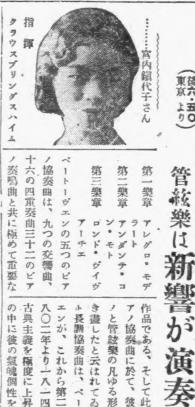
ノ協奏曲

(第四番)

(はやし) 荒田戻りのホノ (はやし) 荒田戻りのホノ (はやし) 荒田戻りのホノ (は日もよし彼岸の中日下を は日もよし彼岸の中日下を であるか上町廻ろか上町廻ろか四田町三 であるかとが出るかとが出るかとである。

(備考 左の放送時間 (備考 左の放送時間 には中斷す) 三二〇 經濟市況 (大連引機き新京)

鎭代子さん



作品である、そして ト長調協奏曲は、ベー !と管絃樂の凡ゆる形式を書

八〇二年より一八一四年までエンが、これから第二期へ一 彼はピア

ででする。 でのた煙草も喫はじきたののた煙草も喫はじきた 一のかた煙草も喫はじきた でのに煙草も喫はじきた でのではおぢゃんなと ではおびゃれば尚可愛か 兵兒の意氣地も娘子がすが。

足が冷えるの、

婦人病だ

中将湯さへ飲かされば腰

等と人知れぬ悩みを省め

ないですみます。

かさず召上れ!

桃朗· 肝下 题

子宮の

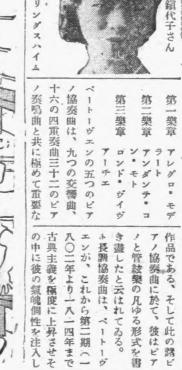
O L T

少年 倶樂部 ○月號〉 ◇窓林奇談「狼少年」-大 佛衣館君の筆が流石に光つで ゐる。田中良君の挿畵も、こ の簡物を引立てるに充分だ。









分編リ

を借れば、横濱埋地百四十二 香館にて遠州人本間潜蔵と播 州人アメリカ彦浩及び岸田吟 香等が毎月三回覧下

の交流關係雑記

0

て「デヤパン・タイムス」と行家ソッカピーフの手に移つ

本初期の新聞と支、蘭、英國

こらつ、

いちやつい

1・プレッ

佐幕との二派を代辯すること となつた。勤王の中心は「大 政官日誌」だが大阪より「各 関新聞紙」京都より「紹邸」 「内外」は神戸設行の英字新聞の飜譯と難報とを掲載して 在募派に有利なるニュースを 佐募派に有利なるニュースを

に関いて、上梅酸で、英人アレスダー・ウイリー編輯 は自然科學、貿易、人

人輯レ

きょとりにくかつた。
朝れない後一には、
朝れない後一には、

き出してしまつた。 等つてゐる事も、マスターが 可愛がるから良い氣になつて 休むとか云ふ極くつまらない 事だった。 おとなしいけれど、勝氣な女 おとなしいけれど、勝氣な女

一が る筈がないと考へる一方、も つて しかすると来るかも知れない と云ふ心から、俊一は懐中から名刺を出すと、それに下宿 の番地を書き始めた。 の番地を書き始めた。

と例に

だけの事も出

のんな女に會ひに はい、たつたあれ いったりし年

である事も、マスターがあるから良い氣になつてとか云ふ極くつまらない

で、佐谷が、周章て、

章て、玲子

はがしくなつ

第四日曜日午後五時より
文本学座の意味を最れて恒例の文藝座設會を開催致します。
八、場所 説町(南廣場東館奉院前)五香屋仮店
一、場所 説町(南廣場東館奉院前)五香屋仮店
一、會費 金二圓、常日持念のこと
一、自費 金二圓、常日持念のこと

、そこに座らせろ」

馬鹿な奴、

と自嘲したり、

「頭が痛いので、休んでつて一同は一寸鳴を靜め

めた。

(中)

心を自分で嘲笑ひ乍ら

たくなくなつた自分の

後一は勘定や何かで、ごちや 大型では、出口迄送つてきた 一次子に「明日四時頃來るよ」と 一次のでは、出口迄送つてきた である友人の介抱にからつた。

が蹴れ、その内、昨夜の話たた自分が馬鹿の様に思へてきた自分が馬鹿の様に思へてきた、弊が廻るにつれて段々席

な席きる

俊一

SEIRI

未だ來て間もない

片目をつぶって

がらせた

俊一は

入る時はなる

他界によくあ

人、此ん

さん株、妹株の間

意を求めた。

昨夜と同じ様な風振れの女給たけざり氣ない様な風をした

中には鈴子も居て

顔なぞ余り白粉氣のない、髪を上げてみると比較的小柄な云はれて、使一はちよいと日云はれて、使のはちよいと日 宣作に後に東ねた細面の で余り白粉氣のない、髪 けてみると比較的小柄な いてみると比較的小柄な 「紫村、貴様は少しも飲まないのだな、今夜はどうしたんだ、おい、ついでやつてくれだ、おい、ついでやつてくれ た事を云ひ. てゐた友人の一人がそん 長

きなり俊一にそう云つた。 まつてから、隣りの玲子がい まつてから、隣りの玲子がい

「そって、

えるところ?」

又今夜會へると思ふと、何だ とで見學には身を とろか、あとで見學には身を となかつたが、昨夜 で見學には身を となかのなかのだが、昨夜 で見學には身を

事を言ひ

5出した。

りと俊一の顔をみた、

俊

てゐた、靜子と云ふ女給かそら云つた時、醉つば ん、今迄何してたん は、さあお掛け 女給から受取ると、 でほんまに、闘々し 関から又、靜子の憎 が起つた。 いと止めて玲子は 「私、Yに行き度い…」

に餌をむけた。 っ 廻つてゐて、いつの問っ む相な顔をしたのが 上めて、四時近く宿にかへつたが、どうせ今夜亦行くのだだが、どうせ今夜亦行くのだが、どうせ今夜亦行くのだが、どうせ今夜亦行くのだが、どうせ今夜亦行くのだが、どうせ今夜亦行くのだった 無持を長く保たらと思つたな 気持で、止めて皆と一緒に

ほんまに頭が痛かつ

スターが可愛が

常に氣持がよかつた、向ふに、非晩は又馬魔に暖かで、猿澤地 着いた當時は寒かつたが、 今後一は例の仲間と街に出た。 地今

、七時頃、暗くなると、

をグルート三四回も歩いた後のには好しかつた、街中から鍛えてゐる五電塔の、中から鍛えてゐる五電塔の、 なったり 極端に酒の强くない他の連中後一や佐谷の様に、そんなに

は、もう昨日の様に寐柳端に酒の強くない他

昨日の名

か、際まで犯されて生命を失ふと
なると気養がなく衰へるのみ
なったると気養がなく衰へるのみ

足の食養生

前正辯 判七護 事位士

れなければならない戦れなければならない戦

くなり、果養のよいお乳が澤山出

の、質い理論の食餌から発養分 全身の榮務が非常によ

席を立つて、二階からくちやい」と繰返すと、今度はすぐ 「エ、?」と不審がる玲子に をち突けんどんに云つた。 そち突けんどんに云つた。

だか、ハッとしたが、わざと云つて、俊一に渡した、 紙にちやんと書い 一般には脚類に動する効果のみが かられてゐますが、之には聴覚した で、野ら間ををでを動きな作用をもつてゐま で、野ら間翻数な作用をもつてゐま で、だがつますが、更に責ばしい 作用もありますが、更に責ばしい 作用をありますが、更に責ばしい で、だがつまり間談や旺盛にす で、だがつまり間談や 一職、つはりは陰鬼や胎離から いれてゐますが、最近ヴィタミン られてゐますが、最近ヴィタミン られてゐますが、最近ヴィタミン

タミンBは

東合で一合四勺 お遊による場面 一合四勺

て、だん

榮養に富んだ普通

論のこと。在來の形油やヴィタ

は大凡十分ののあますので、常分は野菜や肉のスは大凡十分ののあますので、常分は野菜や肉のス

いつてもお高

れてゐますだけに、配コ

台までは警護で

の發弱があまり器だしかつたり

復が歩々しくなかつたりす

分が多いことが一つの原因であり

る榮養素を一緒にした

れを受取ると、テーブルの下耳にもかさぬ風に、手荒くそ で粉々に破ってしまつた。

か、思はずにゐられなかつた昨日 様な氣持で一パイだつた俊一 様な氣持を増しく

れなかつた昨日

で足を早めてしまつた。 で足を早めてしまつた。 會場 中央銀行俱樂部 一个後二時 一个後二時 一个後二時 一个後二時 一个後二時 一个後二時 一十八日(日曜日) 新年俳句大會

ギス

〇八四〉牟田隆子まで御通知 から御多會下さるお方は十八 から御多會下さるお方は十八

白崎ユ

ので、とてもます。 気もあります 丈夫な子を安

らはしい思ひをしながら三度々々

門脇の機能を見めて、全身の築養 ませながら、一方、 乳を何時もタップリ赤ちやんに飲 **現在をよくする為には別にわづ** 能などを食べると、 これを服めば国職の表弱事恢復 て食欲がするみ、従つて食物

公園大門際・栗養と育児の

寒さに向 姓城中に起り 易いつはり 浮腫腎臓炎の手當

たければならないことは、感冒 然のため胎児が死んだり、また早 も臨別近くに感冒に置されると高 も臨別近くに感冒に置されると高 が死んだり、また早 た成は流滅することが徐々あり ユリンの一種で

先づ感冒に罹ら奴隷に出意し、先が感冒に罹ら奴隷に出意し、 Bと共にヘーフ

一人でカブー(飲み初めた、「おい酒をくれよ」と云ふと

物語

対によらなければ用 ひろと行効ですが、從死それは注 ひろと行効ですが、從死それは注

も優秀なものか のある若素へわかもと)には穏々 するめしたい良楽がら若素へわか 想し肚子とも命を無はれる恋ろし 好影響を置し、懸から若素へわか 想し肚子とも命を無はれる恋ろし 好影響を置し、懸い丈夫な陰質とから若素へわか 尿に蛋白が現れる

十数種の貴重な受養素を外にもヴィタミンA、D

砂本フ

できる。

かれます。 特に脚気にはヴィタ

の解薬があつて食物の消化・吸を上くし、胃臓や腎臓を大手にしてよくし、胃臓や腎臓を大手にして

室

中本橋通六十三番地の設備完 の設備完 の設備完 が室

ら製られた代表的の薬なのであり

◆お需めに應じ急速派遣致します

3

看護婦、附添婦、家政婦

新京看護婦會

野家 金町三丁目七



文房具 歴史と 路楽局 ▽配達迅速△

時 和京老松町西(普 通學校正門前)

浴室の設備あり寢具大清潔御家族連れの方便利なり

員

(御一泊八十錢)

隨

新京驛より中央通へ二丁













慣習くな用作副 ノずらなもと性





ノに化強力視・に作工眼健

携帯用容器

定價は

版大·京東 店理代總 社會名合置玉

腰症・充血等に 疲勞・眼瞼炎・涙 ・シホーム・眼精 が、角膜炎

交通 交通事故の大多數は不注意と す都會人を街上の惨事から知れさせる局 が変に一日を街頭に過 である。通勤に、外変に一日を街頭に過

運動 パの電見である。外光や、塵焼等の脅威から眼を護り、進んで健眼を焼等の脅威から眼を護り、進んで健眼を焼いる。外光や、塵 遊学の苦痛を救ひ、又之を豫防する爲に 「おだ大である。讀書人に多い近視や眼精 「おだ大である。讀書人に多い近視や眼精 「おでする處」 後には必ずスマイルを點眼して眼を保護必然的に眼が痛められる。映畵觀劇の前必然的に眼が痛められる。映畵觀劇の前必然的に眼が痛められる。映畵觀劇の前 スマイルの活用が急務である。 せねばならない。

使に起因する諸種の眼疾を治療し ゐる。スマイルはこれらの眼の酷 に、スポーツに、旅行に、映畫に、人生の四三%は眼の生活であると 充血を醫やし進んで瞳の健康的明 豫防すると共に、親力を强化し、 交通に畫夜を分たず眼を酷使して 朗性を賦與する最新にして合理的

日滿婦人會員

中の赤木央人、機震兵司令官夫人、卓王夫人へより皇軍尉問に衛戍病院を訪れた(富貴は尉団・衛戍病院を訪れた(富貴は尉団・時の縁人會幹部譲一行は十七日午後一時

に取換を行つたがそのため新京で進行中機関車のエヤーパイプールイブールイン

の新京肆には一時間二十分おく

衛戍病院慰問

主任はこもべく語る

出來るだけで今後とも一層に過ぎずこれで市民に申譯

一時から全議一時に、大人も子供も を選及して、大人も子供も を選及して、大人も子供も を選及して、大人も子供も を選及して、大人も子供も を主に、大人も子供も を選及して、大人も子供も を主に、大人も子供も を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関スケートリンタを無野間放 を関すること」なった、當日は を関すること」なった、當日は を関すること」なった。 を関する。 を見いる。 をしいる。 をしい

市大経路一區二段ノー大野 住所率大人輔町九田邊體を 住所率大人輔町九田邊體を 住所率大人輔町九田邊體を

入羽前歌

初置の

(率天國通)別項病軀を賭して悪壯磯國の鬼と化した東瀬 曹長等十勇士の華々しい職死 につき三毛部隊司令官は左の 如く語つた

=三毛司令官感激して語る=

全市民の支 防金献金好成績 北十七萬餘圓に達する成績 豫定額には今ひと息 (持尨め

小學兒童に到るまで種々の挿 此うち新京附屬地滿鏡地方事 て献金されん事を望んでゐるを與へ上は國務大臣から下は いに當局を感激させてゐる。 際その額の大小に拘らず振つのスローガンを掲げて全市民 がつづけられ既に纏顱十七萬 に上り好績を示してゐるがこのでいかけた防空協會の献金 餘圓に達し豫定額までにはあ の献金には今のところ締切期と七萬餘圓までに漕ぎつけ大 限といふものはないので此のが此のがかけた防空協會の献金 徐圓に達し豫定額までにはあ の献金には今のところ締切期の第五千圓 愈よ來月一 防空氣球見學演習 日

選に於て關係者集合打合せ會 選に於て關係者集合打合せ會 より 補純新京地方事務所々長 ・ の記 ・ の見

全國的に吹込

慰問袋募集の

悲肚と云はうか誠に筆舌に 募集運動の打合せ會を催す事 いがこれは病床に呻吟する身 めたいといふので新京商務會 がこれは病床に呻吟する身 めたいといふので新京商務會 がこれは病床に呻吟する身 めたいといふので新京商務會 がこれは病床に呻吟する身 めたいといふので新京商務會 がこれは病床に呻吟する身 めたいといふので新京商務會 がこれは病床に呻吟する身 めたいといふので新京商務會 がこれは病床に呻吟する身 際に對する感謝の念を表す慰 際に對する感謝の念を表す慰 打合せ會 學校敦急法の各部門に亘つて

松月の强盗主犯は

スピ

ユ

アの豪華版

元同家の傭

解雇後は五六回馬賊も稼業

入り昨年夏五、六回に亘つて 対魔地附近を襲つた日語の巧

一 催者地事社會係では當日参照 人 には防寒設備を施し多數市民 人 の来場を敷廻してゐる

御影池課長

署員を犒ふ

前結婚式

目出度七組

【泰天國通】營盤○○陸布施 三時營盤東北十二キロ碑子噴 湾に來襲した匪賊七十と交職 湾に來襲した匪賊七十と交職 布施營盤分遺除 匪賊を撃破 矢澤、 一等兵負傷 宮本 宮本廟一等兵は負傷した

出入强盗 昨日新京等に捕へられた极月食堂 皆さんをおほと、主人は語る 被害者

學校衛生知識を

明日午後二時打合せ會議

初の講習會と校醫の委嘱 文教部での新計畫

方面に同情のか 方面に同情のか 方面に同情のか れてゐる模様で れてゐる模様で であるが、歳ま であるが、歳ま

端日大馬路共卒 標郭観蔭さんと 神が観蔭さんと 神が

※※※※美談を織り 保では商標局についで人事成都ですといつて五角、役所国

日本メソデスト

東京春場所

を担当している。 を担当している。 を担当している。 を対している。 をがいる。 をがし、 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。

方々に感謝の外で記人もな

春 所 成 績 星 取

幸九 東

> 大 相

> 撲

伊綾玉防大楯駒富大綾幡新瓊番巴旭高鏡清武西 遠 の長八 のの邸 瀬 の神 木線 花錦海山州甲里山山川川海浦山海川登岩川山 方



新京線入組合加盟店 第 峰長春堂 一人四七号

女子事

四二十五六才まで 込のこと 込のこと

室 料 值 下 風呂其他設備完 新京梅ヶ枝町三丁目 三四七 二六 ル

(3)

六九 NO

八日午前中左記事務所迄假下度顧上候 新京三州會事務所

食の種間の縣人に告ぐ 御來集被下度願上候

瓊林會新京支部 電話三一二三七一番

左記により **陣繰合せ御出** 高 致し候に付萬 告ぐ

月十八日午後五時半 成度御案內申上候

開 H

二日間トツブのお方に 寶樂劇場の招待券を差上げま

の方有之哉も存じ御気付の方は御誘ひ合の三側也(當日持参の事)

月十八日(土曜日)正午後五時

大日本麻雀聯盟滿洲本部

R. C. R 麻

語した形はなかつが、それでも眩眩を吹きで、卓子が二つと机が一つ

てゐたが、やがて、

御壽司」の御下命は1

「まあ、そこへ掛けたまへっ」

上脱結がおい

シャンと、自分はごそくれの

所長記」と命で発表いた奥のガ

同ををびやかした。がいき出すや に対大郎は不然に反抗するやうに

當店自核の松前壽司を出

人和分局三—三二八三

1815

観だが年齢は?」

即の取りない

ーお餌みしま

出した。

「確かに内層財太郎君だね?失う

順角のカウンターが脳の高さにし

ちろくとこつちの様子を見守つへつたまよい何んにもいはずに、

門端線建士は椅子にふんぞりか

めて、その三和土をかこむやうに こが甲坪ばかりの三和土になって CH

上に多大の利益など難してくれさな。ころで、この標へでは、彼の一身 たころで、この標へでは、彼の一身 た

をぬいで、いんぎんにお辞儀をし

所長宝へ入ると、財太郎は外套

「お手紙を見て上つたのです

卑屈なやうな気がして、甚た愉快

株式現物 富里

松尾盛男商店

うには思へない。原を人ると、

2

TQ.

特太郎は何んだか軍害しい氣分 をできなってあるのである。

土)

公債、株式口

電鈴・通信・信號表示燈・裝置工事一式 | 各種電話機・交換機設備工事並ニ請負 | 各種電話機・交換機設備工事並ニ請負 | 日本 | 一般設計見積 | 一般設計 | 一般設計見積 | 一般設計見積 | 一般設計見積 | 一般設計見積 | 一般設計 | 一般设计 | 一种的表述 | 一种的是是一种的表述 | 一种的表述 | 一种的表述 | 一种的表述 | 一种的表述 | 一种的表述 | 一种的表述 | 一种的表述

電話三一四〇六七番

新京東三條通リ四十二番地(蔣蘭病院債)

美電話工作 電話三一

特選青レベル

市内食料雑貨店ニア

大花

あり枝町一丁目

E

新京三<u>盆</u>町

買上毎に紅茶々碗一個 1100○個限り 郷島します

井 茶 園 機

電話三一四七九〇番

間に一間半ばかりの中間が洋風

関してみたが、中がて関的な態度 男はもう一度排太郎の終子を見

云々』といふ一句があつたからで

たづれてもから

あやふやなやうで

は、この法律事務所なんているか

門司、剎戶(大阪)行 大阪商船出帆

(A)

貴

●專屬荷扱所 要天事務所 電二一三点 新京事務所 電二一三点 新京事務所 電二一三点 新京事務所 電二一三点

できたない戦弱な殺戮。――隆かにことを考へながら、歩いてある彼。ことを考へながら、歩いてある彼。

「内部君?」 選びないね?」

その際には配色によごれた解水配 野梨の様子では、どうやら出現るの際には郷の襷が垂直に並んではいて――。」 まへっある 脱は配いで…… 直観をの解になつて、後二配が腰板から 「さらちゃ、こちらへよりたの解になつて、後二配が腰板から

表 新

疊

替

兒玉

商店

機械床

上

敷

直 竹田 静平内 棉千代石井 启子 (產資漁遺應需)

電話(3)5689番

日本橋通れ-(朝8通角)

新京曜町三丁目十八 本店 電 (3) 三四九八番 本店 電 (3) 三四九八番

の御高囑に應ず

辯護士



本 生長食堂へ 単無には電店自慢補腹ぜんざい 単無には電店自慢補腹ぜんざい 単無には電店自慢補腹ぜんざい 単独ライスもの・うどん・ 配達生長辦當二十銭より 出前迅速朝日流市營アベート東島り 出前迅速朝日アベート東島り おるちゃ 生長食堂へ ・吉野男乙丁目・・・ いいい 新し い柄豊 富

京・室 HJ Ξ 共 株 式 社

粉

蛋

肖

間

そ 0

他 約 =

+

種

0

消

化

酵

素

を

含

消

化

查

助

U

榮

養を増

す

粉

末

錠

躺

各

糧

D

叨

杏 鎚





